

福島小学校

考えよう！
インターネットと人権

12月18日（金）、函館人権

擁護委員協議会所属の福島町人権擁護委員の方々と講師としてお招きし、本校の5・6年生を対象に、ネットトラブルに関する授業を行っていただきました。インターネットは確かに便利ではありますが、使い方的一步誤ると取り返しのつかないトラブルに巻き込まれることを、この授業を通じて学ぶことができました。講師の先生より、インターネットの便利さとその裏に潜む怖さを、お話や映像等を通じて分かりやすく教えていただきました。



ウィンターラーニング

今年のウィンターラーニングは、1月12日（火）から15日（金）までの4日間で行いました。

4・5・6年生は学校で用意したテストやプリント等を、1・2・3年生は冬休みの課題や各自が用意した課題等に真剣に取り組んでいました。分からないところは近くの先生に聞いたりしながら、充実した学習を行うことができました。

本校では、これからも一人一人が意欲を持って自ら進んで学習に取り組めるよう、学校全体で取り組んでまいります。



吉岡小学校

冬の集会

12月18日（金）に、児童会が企画した「冬の集会」が催されました。

集会では、サンタクロースに扮した児童会三役が司会進行し、各学級の出し物を披露しました。

1・2年生はクリスマスソングを一生懸命演奏しました。3・4年生はクリスマスツリーの飾りを作り、自分の思いを発表しました。5・6年生はクリスマスにちなんだクイズを出題し、下級生を奮奮させました。



また、校舎での「かくれんぼ」を行い、鬼に見つからないように隠れる場所を必死に

探すなど全校皆が楽しいひとときを過ごしました。

児童会三役からはサプライズのクリスマスプレゼントが児童に手渡され、思い出に残る「冬の集会」となりました。

人権教室

12月18日（金）に5・6年生を対象に「人権教室」を実施しました。

人権擁護委員の丁子谷さんから、インターネットやスマホやゲームなどの便利さと危険さについて学びました。また、家の方々と使い方のきまりを相談することも大事なことで教えていただきました。

子供達は、インターネットで何気ない言葉がいじめになることを知り、「便利だけだと気がつけて使いたいです。」とこれからの使い方について述べていました。



ウィンターキャンパス

子供達の冬休み中の学習サポートとして、「吉岡小ウィンターキャンパス」が、1月14日（木）から三日間にわたり実施しました。

今回のウィンターキャンパスでは、多くの子供が参加し、国語や算数の学習やスポーツを行いました。

久しぶりの学校での勉強のため、子供達の表情も引き締まり、集中して取り組む姿が見られました。

学習の後は、子供達が楽しみにしているスポーツタイムの時間です。全員でドッジボールや鬼ごっこなどを行い、いい汗を流しました。

